



甲板みがき

活動のねらい

- 甲板をヤシの実でカいっぱいみがくことによって、船ならではの生活を味わわせる。

【時期】 通年(屋外の活動なので、天候により実施できないことがある。)

【場所】 2階・3階甲板

【時間】 30分～40分(学習のローテーションの一つとして組入れる。)

【準備物】 ヤシの実、タオル

主な活動の流れ

フ ロ ー テ ィ ン グ ス ク ー ル

① 準備をする。

- 甲板の役割やきれいにしておく必要性を考える。
- 甲板をみがく方法を知る。(ヤシの実を使う理由を説明する)
 - ※ ヤシの実の繊維がたわしの原料となっていること等を紹介する。
 - ※ 裸足で行う場合は、くつとくつ下を脱ぎ、ぞうきんの上に置く。
 - ※ 甲板に水をまいておく。(散水準備は所員が行う)

② 甲板みがきをする。

- ヤシの実で甲板をみがく。
 - ※ ヤシの実はふせて、縦に動かす。
 - ※ 横の人と列を合わせて、少しずつ前に進みながらみがく。(下の写真参照)
 - ※ 2階の甲板は、自分の担当する場所でみがく。
 - ※ 甲板が乾いてきたら、随時担当者が水をまく。



- 終了の合図で、ヤシの実を返却する。

※ ヤシの実はふせた状態で返却する。

③ 活動のまとめをする。

- 感想などを話し合う。

※ タオルでぬれた足をふき、くつ下、くつをはいて船内へ戻る。

※ 水をまいて汚れを流す。 ※ 水きりワイパーで、甲板の水をきる。(ヤシの実、ホース等の後始末は所員が行う)